

生活衛生業 経営セミナー

埼玉会場

～生活衛生業の再興と未来づくり～

2025年

参加無料
(定員100名)

10月6日

14:30～17:00 受付14:00～

会場：パレス大宮
3階 チェリールーム

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

TEL：048-647-3300

申込方法：裏面の参加申込書より、お申込みください。
定員に達し次第、受付を終了させていただきます。



JR大宮駅西口より歩行者デッキを経由し、徒歩3分
大宮ソニックシティ内

プログラム

14:30～14:45 開会挨拶
公益財団法人全国生活衛生営業指導センター
公益財団法人埼玉県生活衛生営業指導センター

14:45～15:45 生活衛生業の再興と未来づくり
公益財団法人全国生活衛生営業指導センター
専務理事 伊東 明彦 氏



16:00～17:00 生活衛生業のデジタル化がもたらす効果
立教大学大学院ビジネスデザイン研究科
教授 青淵 正幸 氏



お問い合わせ



公益財団法人 全国生活衛生営業指導センター

電話：03-5777-0341

公益財団法人 埼玉県生活衛生営業指導センター

電話：048-863-1873

講師のご紹介

14:45~15:45 | 生活衛生業の再興と未来づくり



(公財) 全国生活衛生営業指導センター
専務理事 いとう あきひこ 伊東 明彦 氏

感染症の影響が落ち着き、社会経済活動が再開・活性化する一方で、物価の高騰や人手不足、賃上げ対応など、生活衛生業を取り巻く環境は依然として厳しさが増えています。こうした状況の中で、収益力向上や経費削減、デジタル(DX)化の推進に加え、組合組織の活性化を図ることが求められています。今こそ、皆さんと共に生活衛生業の未来について考えていきましょう。

PROFILE

北海道出身。小樽、東京で検疫所に勤務し、厚生労働本省において健康局生活衛生課総括補佐をはじめ人事課総括補佐、人事調査官を務めた後、大臣官房参事官をもって退官。平成28年7月から(公財)全国生活衛生営業指導センター事務局長を務め、平成30年6月から現職。

16:00~17:00 | 生活衛生業のデジタル化がもたらす効果



立教大学大学院ビジネスデザイン研究科
教授 あおぶち まさゆき 青淵 正幸 氏

生活衛生業は商品やサービスを消費者に提供する役割を担い、私たちの暮らしを支えています。デジタル技術が私たちの暮らしに浸透し、利便性が向上をもたらしています。近年では生成AIの利用も目立つようになりました。生活衛生業においてもデジタル技術を活用することで新たなビジネスの展開が期待できます。現在のビジネスを踏まえた上でデジタル化がもたらす効果を一緒に考えたいと思います。

PROFILE

大阪府寝屋川市生まれ。14歳の時に埼玉県入間市へ転入。博士(経営学,明治大学)。信州短期大学専任講師、新潟国際情報大学助教授を経て現職。専門は経営分析、企業価値評価。危機管理システム研究会会長、経営行動研究会常任理事、日本経済会計学会理事、日本財務管理学会理事、日仏経営学会監事。一般社団法人日本ホテルレストラン技能協会監事、日本社宅サービス株式会社(現サンネクスタグループ)社外取締役を歴任。書籍『要説経営分析[六訂版]』(森山書店,2022,共著)など著書・論文多数。

生衛業経営セミナー（埼玉会場）参加申込書

① FAX でのお申込み

いずれかに FAX をお願いします

- (公財) 埼玉県生活衛生営業指導センター FAX : 048-864-3288
 (公財) 全国生活衛生営業指導センター FAX : 03-5777-0342

② WEB でのお申込み

右の2次元バーコードより



参加者氏名		
貴社名(屋号)		
所属組合名	生活衛生同業組合	生活衛生同業組合
TEL		

※申込書に記入いただいた事項は、経営セミナーの目的のみに使用します